

H	デザイン実習 2A							年度	2025
英語科目名	Design Practice 2A							学期	前期
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 2年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	熊谷 有太郎		教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダクト デザイナー	
【科目の目的】 本科目は、より実践的なデザインプロセスを学ぶことを目的にスピーカーのデザインを行い「調査」「考察」「検証」「講評」を演習する。本成果物を自身のポートフォリオに掲載し就職活動で有効に作用する事を狙う。プロダクト製品の内容物を指定し、具体的な制約・条件を設けることで実践的且つプロセスを大切にすることを意識し進行する									
【科目の概要】 本科目は、1つの課題に集中して取り組む。インダストリアルデザインの基本として、内容物（今回の場合はスピーカーユニット・バッテリー・基盤・TypeC・LED・端子等々）があることを理解し、自身のコンセプトに基づき機構を提案する。また、スケッチ・モックアップ・図面・構造図・3Dデータ作成・レンダリング作業等々のプロセスで実施。より実務的に技術を習得する。									
【到達目標】 目標A 内容物について理解する。 目標B 調査考察が具体的なデザインとして提案されている 目標C モックアップやプレゼンテーションシートを通して実現性の高い提案ができる。									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者はこの科目合格することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5		レベル3		レベル1				
	優れている		ふつう		要努力				
到達目標 A	内容物について 深く理解できる。		内容物について 理解できる。		内容物について 理解できない。				
到達目標 B	調査考察が具体的な デザインとして 提案され優れている		調査考察が具体的な デザインとして 提案されている		調査考察が具体的な デザインとして 提案されていない				

到達目標 C	モックアップやプレゼンテーションシートを通して実現性の高い優れた提案ができる。		モックアップやプレゼンテーションシートを通して実現性の提案ができる。		モックアップやプレゼンテーションシートを通して実現性の高い提案ができない。		
【教科書】							
特定の教科書はない。適時、授業に必要な資料配布を行う。							
【参考資料】							
特定の教科書はない。適時、授業に必要な資料配布を行う。							
【成績の評価方法・評価基準】							
プレゼン（20%）：制作物の発表方法、内容について評価する 課題完成度（40%）：提出課題完成度を総合的に評価する リサーチ（20%）：制作準備と過程を評価する 平常点（20%）：積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		デザイン実習 2A			年度	2025	
英語表記		Design Practice 2A			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	スピーカーのデザイン提案	課題の理解	1	課題説明	課題内容を理解している		
			2	市場調査	提案商品デザインの調査されている		
			3	コンセプト立案	提案商品デザインのコンセプト立案がされている		
2	スピーカーのデザイン提案	実習指導	1	進捗確認	目的を理解しコンセプト立案ができている		
			2	市場調査	提案商品デザインの調査されている		
				コンセプト立案	提案商品デザインのコンセプト立案がされている		
3	スピーカーのデザイン提案	実習指導	1	進捗確認	目的を理解しコンセプト立案ができている		
			2	市場調査	提案商品デザインの調査されている		
				コンセプト立案	提案商品デザインのコンセプト立案がされている		
4	スピーカーのデザイン提案	デザイン検証	1	進捗確認	コンセプトを基にデザイン進行ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップ	素材、加工を理解し、ラフ製作ができている		
5	スピーカーのデザイン提案	デザイン検証	1	進捗確認	図面の作成により実寸スケールでの検証ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		
			3				
6	スピーカーのデザイン提案	デザイン検証	1	進捗確認	モックアップにより検証ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		
			3				
7	スピーカーのデザイン提案	デザイン検証	1	進捗確認	モックアップにより検証ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		
			3				
8	スピーカーのデザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	3Dデータの作成ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		
			3				
9	スピーカーのデザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	3Dデータの作成ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		
			3				
10	スピーカーのデザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	3Dデータの作成ができている		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができている		

11	スピーカーの デザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	目的を理解しコンセプト立案ができています		
			2	ラフスケッチ・モックアップのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができています		
			3				
12	スピーカーの デザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	プレゼンテーションシートの作成ができています		
			2	修正点把握	修正するべき点を理解しブラッシュアップができる		
				発表資料作成	最終発表用の資料をまとめる事ができる		
13	スピーカーの デザイン提案	実習指導/デザイン検証	1	進捗確認	目的を理解しコンセプトのブラッシュアップができています		
			2	ラフスケッチ・モックアップ・3D・プレゼンテーションシートのブラッシュアップ	デザインを検証・修正することができています		
			3	発表資料作成	最終発表用の資料をまとめる事ができる		
14	スピーカーの デザイン提案	成果発表・提出	1	発表	プレゼンテーションができています		
			2	成果物提出	各種成果物を提出することができています		
15	スピーカーの デザイン提案	ブラッシュアップ	1	最終確認	プレゼンテーション後にブラッシュアップができています		
			2	成果物提出	各種成果物を提出することができています		
			3	ポートフォリオへの展開	ポートフォリオへの展開ができています		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							